

## グランドステージ藤沢除却工事の開始について

グランドステージ藤沢の除却工事については、その緊急性等により当機構が藤沢市の要請を受け、同市から受託して実施いたします。このたび、除却工事にかかる工事請負契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

お問い合わせは下記へお願いします。

本社 技術・コスト管理室 基盤チーム  
(電話) 045 - 650 - 0670  
本社 カスタマーコミュニケーション室 報道担当  
(電話) 045 - 650 - 0887

街に、ルネッサンス



UR都市機構

## 工事概要

- 1 工事名称：グラウンドステージ藤沢建物除却工事（受託）
- 2 請負業者：三井住友建設株式会社
- 3 契約金額：228,900千円（消費税込み）
- 4 所在地：藤沢市藤沢字東横須賀545番地19他
- 5 工事期間：平成18年4月21日～平成19年1月20日（9ヶ月）
- 6 建物概要：（構造・階数）鉄筋コンクリート造  
地上10階地下1階建て  
（延べ面積）3,907.21㎡
- 7 工事内容：6の建物のうち、耐震強度上危険な部位である上部7層  
（地上4階～10階まで）の除却工事
- 8 スケジュール：4月21日 仮囲い設置  
4月下旬～ 周辺への工事説明、諸手続き等  
5月下旬 解体作業着手予定
- 9 除却工法：ワイヤーソーイングを使用した切断工法を主体とし、一部、人力によるブレイカー工法等を併用する予定です。  
なお、工法選定にあたっては参考資料を参照願います。

## 10 除却工事にあたって配慮する事項

本工事は、通常の除却工事とは異なり、構造上の安全性を確認しつつ、必要に応じて補強対策を行うなど難度の高い工事となります。施工にあたっては、周辺へ与える騒音、振動、粉塵等を低減するよう配慮するとともに、安全対策については万全を期すよう努めてまいります。

## その他

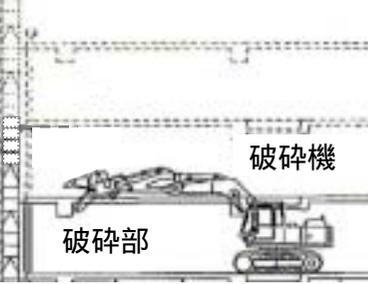
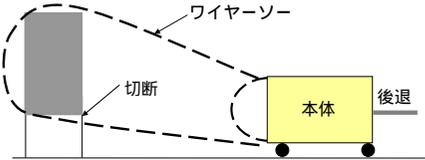
藤沢市からの受託内容は以下のとおりです。

- ( 1 ) 7の除却工事
- ( 2 ) 除却工事に関する工事監理
- ( 3 ) 周辺建物の事前調査
- ( 4 ) 除却工事に係る近隣対応及び関係機関との調整等に係る協力



(参考資料)

1. 建物解体工法比較表

工法 特徴	ハンドブレイカー工法 (人力による解体)	圧砕工法 (重機による解体)	ワイヤー・ソーイング工法 (機械切断による解体)
原理	ノミの打撃	油圧による圧砕	ダイヤモンド・ワイヤーソーによる切断
機械及び装置	  <p>ハンドブレイカー</p>	  <p>破碎機 破碎部</p>	  <p>ワイヤーソー 切断 本体 後退</p>
特徴	長所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持ち運びが容易、狭い場所の解体に便利</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動が比較的少ない</li> <li>・工期が比較的短く現在多く使用されている工法</li> <li>・地上からの解体が可能</li> <li>・現場状況によっては建物屋上部から重機を載せて解体可能</li> </ul>
	短所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・騒音が大きく、粉塵が発生</li> <li>・作業能率が悪い</li> <li>・振動の影響により、作業員の長時間連続作業ができない</li> <li>・他の工法と比べて工期が長い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粉塵が発生するため、散水が必要</li> <li>・大型重機の搬入路及び作業スペースが必要</li> <li>・重機を屋上部に載せて解体するには建物補強が必要</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・振動がなく、低騒音</li> <li>・冷却水を使用するため、粉塵が出ない</li> <li>・人力による解体と比較して工期の短縮が図れる</li> <li>・狭い場所でも作業が可能</li> <li>・ワイヤーの長さの調整により、多様な部材の切断に対応可能</li> <li>・工事費が他の工法に比べ割高</li> <li>・機材の段取り替えにやや時間を要する</li> </ul>

2. グランドステージ藤沢建物除却工事について

施工方法の検討及び決定	<p>ハンドブレイカーによる解体が 10 数台同時の作業となり、かなりの騒音及び粉塵が発生し、近隣住民への影響が大きいため、当工法を採用せず</p>	<p>大型重機の搬入路及び作業スペースが確保できないため、当工法は採用不可</p>	<p>道路舗装のカッターによる騒音より小さく、振動や粉塵がほとんどないため、当工法を採用</p>
-------------	--	---	--